

従業員の退職金を、計画的に積み立てる商工会議所の 特定退職金共済制度

退職金制度の確立は従業員の確保と定着化をはかり、企業経営の発展に役立ちます。

POINT 1

掛金は、従業員1人につき月額1,000円(1口)から30,000円(30口)まで1,000円刻みで設定できます。

POINT 2

過去勤務期間の通算の取扱ができます。

※一部の商工会議所では本取扱を設けていない場合があります。本取扱の有無は最寄りの本共済実施商工会議所にご確認ください。

※記載の税務の取扱は、令和2年2月現在の税制に基づくもので、将来において保証するものではありません。

POINT 3

退職一時金・遺族一時金・退職年金のいずれかが従業員ご本人(またはご遺族)に直接給付されます。

POINT 4

国の制度(中小企業退職金共済制度)との重複加入も認められています。

POINT 5

事業主が負担する掛金は全額損金または必要経費に計上できます。
(詳細は担当税理士か所轄の税務署にご相談ください。)

この制度に加入するかしないかは事業主の任意ですが、加入する場合は全従業員を加入させなければなりません。
なお、期間を定めて雇われている者、試用期間中の者、季節的な仕事の為に雇われている者、パートタイマー、求職中の者、非常勤の者などは加入させなくてもさしつかえありません。

お問合せ

日立商工会議所

商工会議所名簿

検索

※この制度は商工会議所が生命保険会社と締結した「新企業年金保険契約」に基づいて資産運用されます。

※本制度のお見積り、ご加入手続きは「制度引受保険会社」にお問合せください。

※本広告は、制度概要を示したものです。詳細および「制度引受保険会社」は最寄りの本共済実施商工会議所にご確認ください。

あなたのナイスパートナー 商工会議所にご入会ください。

私たちは、地域総合経済団体として、地域の未来を拓くため、中小企業の活力強化と地方創生を、全力で応援しています。

日常に潜む「もしも」に備えた充実のラインナップ

低廉な保険料でご加入いただける、会員のための商工会議所保険制度

5万件突破



ビジネス総合保険制度

●事業活動における賠償リスク、災害による事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します。

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化して加入可能
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保

輸出製品などの海外におけるPLリスク、リコールリスクに備えるなら



中小企業海外PL保険制度

海外取引先の債権回収不能リスクに備えるなら



輸出取引信用保険制度

海外での知財訴訟リスクに備えるなら



海外知財訴訟費用保険制度

個人・法人の情報漏えいリスクに備えるなら



情報漏えい賠償責任保険制度

～サイバーリスク補償型

海外での緊急避難・安全確保に備えるなら



海外危機対策プラン

※この商品は保険ではありません。

8万件突破



業務災害補償プラン

●多様化・複雑化の傾向にある「労災事故」から会社も従業員もお守りします。

- 労災賠償に備える「使用者賠償責任保険」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能
- パート・アルバイト、派遣、委託作業のほかに、下請人も補償
- 政府労災で認定された業務・通勤による精神障害、脳・心疾患や新型コロナウイルスなどの疾病、自殺などを補償



休業補償プラン

●経営者本人とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、収入の減少部分を補います。

- 入院中のみならず、自宅療養期間中の就業不能も補償
- 就業外での病気(新型コロナウイルス・新型インフルエンザ含む)・ケガまで補償
- 医師の診査が不要で加入手続きが簡単
- 天災(地震・噴火・津波など)によるケガも補償



保険制度HP

<https://hoken.jcci.or.jp>

問合せ

会員サービス並びに工業課



Random thoughts relay

リレー随想

No.241

『祖父が教えてくれたこと』

株式会社藤田木材

藤田 崇 嗣



私は、293号沿いのカインズホーム留町店付近にて材木屋を営んでおります。店舗を客観的にみると、業者様専門店という雰囲気があるため、毎年8月にモクフェスと題したイベントを始め、一般の方でも来やすいお店作りを行っております。今年もコロナウイルスの影響もあり、残念ながら断念してしまいました。この度、商工会議所様より大変ありがたい機会を頂きましたので、是非本誌をご覧の方におりましたら、どんな場所なのか？とお訪ね頂けると幸いです。

私は、楽天主義なところがございます。こんなことをしたらもつと面白くなる！と半ば無鉄砲に行動してしまう所があります。その一つをご紹介します。2018年7月、本来であればサンドアートを開催するはずだったこの日、諸事情により開催を断念することになりました。どこからともなく、当時の実行委員会メンバーが集まり、一軒の居酒屋に集まりました。開催するのは本当に大変だけど、やりたかったよなあくという話ばかりが出ては空を切るという名残惜しさが店内をこだまする時間が三時間ほど経過し、もうそろそろみんな帰ろうかという雰囲気の中、あるメンバーが私にサンドアートの実行委員長を来年やってみたらどうだ？と冗談半分に問いかけてきたのです。そこで、いやあく…と濁そうとしていましたが、だんだん周りのメンバーもみんなやっちゃおう！と熱が上がつてきたのを見て、自分が決心することで再度、あのお祭りを開く事ができるのであれば是非お力になりたいと思い、実行委員長という大役を仰せつかることになりました。実際に、実行委員長として

の役につかせていただいていたことは、メンバーの大半が一回り近く年上の先輩方ということもあり、大変熱心にご指導いただき、本来であれば私が取りまとめなくてはいいこと、各所団体様へのお伺いやアポ取り等に際しても、こうしておいたから一緒にやろう！頑張ろう！と決して先輩風を吹かすことなく、仲間として一人一人が精一杯サポートをしてくださりました。その中で気づいたことは、どうすれば日立がもつと面白いと市外の方や他県の方に思ってもらえるような街になれるのか？若い方々が日立市出身者として他県に出た際などに胸を張れるような物を作り上げたいという気持ちで現状と真摯に向き合う大勢の仲間がいること。そして、一度口にしてやると決めて公言したことには、絶対に最後まであきらめないという熱い想いを学びま

した。当日は無事に開催することができ、2万人強のご来場者様に昼間のイベントや砂像、音楽にのせた花火をご堪能いただけたのではないかなと思います。

話は変わりますが、私には、昨年8月に他界した祖父がおりました。私が初孫ということもあって、とても可愛がってくれていたこともあり、こうしたサンドアートの実行委員長を仰せつかったことや、委員会を運営しているときに、こういうことで悩んでいるといった内容を話していたのを昨日のことのように思い出します。祖父は毎日、春夏秋冬関係なく天気やその日の気温をこまめにチェックし、田んぼ・畑のために記録をし、とても歩くのが遅いのに、近くの田畑に出かけては1時間以上かけて帰ってくるということを日課としておりました。そんな細かいことが大好きな祖父

が用意周到であったと分かったのは亡くなった後の事です。遺影の写真的準備、自分のお葬式をしよう時に、どこのお寺にお願いするか、その他にもそんなところまで旅支度をしていただけたのかと驚かされるのが沢山ありました。自分がこの世からいなくなつた時のことまで考えて旅支度をしていただけた祖父を家族一同、心から感謝させられました。普段は、口数が少なく、あまり自分から何かを伝えようとしても伝わらぬ祖父でしたが、そんな祖父が私に教えてくれたことは、何事も段取りが大切！ということであつたと思います。今までは、思い立ったらまず行動してみようから、修正点や必要なことを仲間と考え、その結果から次回の反省に繋がってほしいのだと思っていました。じつくりと物事を見据え考え抜いて時間をかけて段取りをするこの大切さを学びました。その想いを胸に、この日立の地で、今後の仕事や家庭を大切にしていきたいと思えます。

株式会社藤田木材
日立市留町字北河原
243519
TEL 0294(52)21151

キラリ☆会員探訪 第144回

『夫妻で切り盛り 居心地の良いお店』



池の川 末廣

店主 神代 光昭さん

日立市中成沢町1丁目17-1
TEL 0294-36-5360
営業時間 11:00~14:00 / 17:00~21:00
定休日 木曜日夜(不定休あり)

店主の神代光昭さん(75歳)が平成元年に店名を『池の川』で創業しました。当初は現住所から少し離れた場所での開業でしたが、移転した平成16年に今の店名に変更しました。



人気の焼肉定食

食事どころ『池の川末廣』は日立市民運動公園テニスコートの隣にあり、道路を挟んだ向かい側は野球場です。

店は神代さんと奥さんの2人で切り盛りし、忙しいときは娘さんとお孫さんも手伝いに来ます。そんな家族経営の人気メニュー

ユー・ベスト3は焼肉定食、鶏の唐揚げ定食、カキフライ定食で、どれもお腹いっぱいになる大満足の逸品です。

店の雰囲気は 友だちの家の茶の間

神代さんは子供のころから手先が器用で転職こそしました。都内で自動車整備等の仕事をしてきました。しかしお父様が病に倒れたことで、日立市に戻りお父様の営む不動産屋を手伝いました。その際のお客様に人柄と仕事ぶりを見込まれ、新設のドライブインの統括マネージャーを頼まれることに。32歳で引き受けるとすぐに食材と料理のイロハを身につけ、遂には料理長

も兼ねるようになりました。ところが43歳のとき時流に取り残されつつあったドライブインは解散に至り、これを機に自分の飲食店を創業。以来、店はすっかり食べて寛いでもらえるようにと、雰囲気は『友だちの家の茶の間』をテーマに続けています。



未来予想図

ファミリーレストランは人気があります。でも、中にはそこに入るのを躊躇う人もいます。私はそんな人にも気軽に入店しやすい雰囲気を大事にしています。また、趣味の竹あんどん作りですが、今後これを発展させ竹で日立市らしいものが作れたらと思っています。そのためにも仲間づくりです。ご興味のある方はぜひご来店ください。

ひとこと日立自慢

釣りや山菜採りが楽しめる海や山があること。



商工会議所さんへ

会議所さんには市中にもっと出ていただき会員の方々と話をしてほしいです。なぜなら市の活性化に繋がるヒントなんかが会話から拾えるように思えるからです。

商工会議所より

皆様への訪問はしていますが、会員数3千件に対して職員が少ないため、ご期待に添えず申し訳ございません。努力いたします。

かぎしよ☆往復書簡



会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

かいぎしよNEWS チラシ折込サービス・広告掲載事業所募集

当所発行「かいぎしよ NEWS」へのチラシ折込、広告掲載事業所を募集します。

「お店のPR」「新製品・新商品のご紹介」「展示会・イベントの告知」等の広報に利用してみませんか？



◆毎月20日・3,300部発行

○チラシ折込サービス

チラシ

B5・A4判	1枚折込につき33,000円
B4・A3判(2つ折り)	1枚折込につき49,500円

パンフレット(1部50gまで)

A4判まで	1部折込につき110,000円
-------	-----------------

○広告掲載

サイズ：タテ50mm×ヨコ170mm

掲載料：13,200円

(年間5回以上掲載の場合、10%割引になります。)

問合せ：総務課 ※料金は全て税込です

役員・議員紹介コーナー

『素顔』 第104回

現在当所には商工会議所の運営について意思決定を行う110名の“議員”の方々があります。議員の皆さんには地域における商工業の振興と地域社会の進展にご尽力いただく重要な役割を果たして頂いています。このコーナーではその“議員”の皆さんにスポットをあて、その素顔にせまっています。

アクサ生命保険株式会社 水戸支社 日立営業所 所長 勝俣 勝氏(金融財務業部会)

「私ども保険業はアリとキリギリスに例えるとアリなのです。やがて来る冬を知っているアリは、皆様に冬に備えましょうとご案内しているのです」と話す勝俣 勝氏(50歳)。実は身を以て冬を経験していました。

生まれも育ちも山梨県の勝俣氏は、39歳までお父様が創業した工場の後継者として働いていました。しかし、コストカットを進める大口取引先の要求に疲弊し、機械化出来ない特殊な仕事を続ける先行きにも不安を覚え、悩んだ末に廃業を決断しました。

その後ハローワークで探したアクサ生命保険株式会社に転職。ものづくりの世界からは畑違いとも言える営業職でしたが、家族、特に進学を控えた3人の子供たちのためにも、何が何でもやり遂げなければいけませんでした。

仕事を始めるとたくさんの人と会うようになり、日々自身の人間的な成長を実感するようになりました。「会社の上司も含め、お会いしたお客様たちに私は育てていただきました」と語り、中でもお客様である多くの経営者や社員の方々から刺激を受け、その人間力に魅せられ尊敬し、その都度勉強させてもらったそうです。

入社以来精進を続けて7年、今から3年前に初めて所長になり日立市に単身赴任。社員のサポートをするのが仕事になりました。「私の社員もそうですが、日立市民は良い方が多くて私はとても助かっています。そんな日立市のため金融財務業部会の一議員として、情報やサービスの提供を続け、会員の皆さんのプラスになれるよう、ご迷惑をかけないようにやっていきたいです」と、最後に議員としての抱負を語ってくれました。



茨城労働局からのお知らせ

茨城県最低賃金改定



問合せ先：茨城労働局賃金室
Tel 029-224-6216



11月は労働保険適用促進強化期間です。

労働者(アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

労働保険とはこんな制度です。

労働保険は、労働者災害補償保険(通称・労災保険)と雇用保険を総称したもので、労働者とその家族、ひいては事業主を守るための制度です。

労働者を一人でも使用する事業主は、労災保険の加入が義務づけられています。パートタイム労働者の方でも、一定の要件を満たす方は雇用保険の加入が義務づけられています。

問合せ先：労働保険徴収室
Tel 029-224-6213

国税庁からのお知らせ

「税を考える週間」11月11日(水)から17日(火)

国税庁では、国民の皆様へ租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

1 国税庁ホームページによる広報

「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページ内に「暮らしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。

2 SNSを利用した広報

「税を考える週間」の実施に合わせて、YouTubeの「国税庁動画チャンネル」や国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」の新着情報などの各種情報をツイッターで発信します。

3 講演会の実施や関係民間団体等との連携

新型コロナウイルス感染防止策を徹底しつつ、社会人・大学生や専修学校生等を対象とした講演会や説明会の実施や、関係民間団体・地方公共団体等と連携して、各種イベントを全国各地で実施します。

◆国税庁のオンライン手続等の取組

・確定申告・年末調整×マイナポータル

控除証明書などのデータがマイナポータルから取得できます。取得したデータは、年末調整書類や確定申告書に自動入力されます。

・納付手続×キャッシュレス

ダイレクト納付、インターネットバンキングなどを利用した電子納税のほか、クレジットカード納付や振替納税によりキャッシュレス納付が可能です。

・税務相談×チャットボット

税に関する疑問をフリーワードなどで入力すると、AIが自動で回答を表示します。税務相談チャットボットは、国税庁ホームページで令和2年10月下旬に公開予定です。

・電子申告×ペーパーレス化

e-Taxで申告することや帳簿書類を電子化することで事務の省力化・ペーパーレス化を図ることができます。事務の省力化・ペーパーレス化が進むと、コスト削減(保管費用・用紙代など)につながります。

税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp



「渋沢栄一の気骨」

最近、ビジネスの世界では「ヨロ(グリット)」という言葉が言われるようになってきました。「やり抜く力」と訳されたりしますが、筆者は「気骨」という訳語が一番ぴったりくると感じています。

この「気骨」を誰よりも持っていた偉人が渋沢栄一でした。

明治時代に三井物産を創業した益田孝という大実業家がいいます。彼は、渋沢栄一をこんな風に評しました。

《実に親切な人で、一旦世話をすればどこまでも世話をする》《渋沢さんという人は、何か困難なことが起こると、例の上州気風を出してあくまでやる。それに徳望が伴うものだから、どんな困難なことでもやり遂げる。これだけでなくはいけないと思った》(『自叙益田孝翁伝』長井実編 中公文庫)

渋沢栄一の出身地・深谷

は正確には武蔵国なので、上州(上野国)気風とはいえないのですが、まさに「やり抜く人・渋沢栄一」を指摘しているわけです。

そんな益田孝が、高峰譲吉(今の第一三共の創業者)から「日本の農業の近代化には人造肥料が必要だ」と説得され、彼を渋沢栄一に紹介し介したことがあります。彼らは、他の財界人も誘って東京人造肥料(今の日産化学)を設立しました。

ところが、原料の硫酸が高くついたり、営業政策の失敗がたたり、なかなか赤字になりません。

しかも、明治26年に工場から火災が起こり、すっかり焼けてしまいます。赤字続きで、しかも工場の焼失——一緒に立ち上げた財界人が手を引くなか、渋沢栄一は一人、

「この会社は、日本の農業の近代化にせひとも必要なものだから、自分がすべて一人で引き受けてやる」

と宣言、創業六年目にしてようやく黒字化にこぎつけるのです。

このときのことを、益田孝は次のように述懐しています。

《火事で工場が焼けてしまった。株主はぶうぶう言う。普通ならこれでおしまいなのであるが、渋沢さんの非常な努力で、再興することができた》(『自叙益田孝翁伝』)

こうした「やり抜く力」や「気骨」は、言葉を換えれば「胆力」とも関わってきます。逆境やピンチのときに、心身ともにすぐにダメにならず、病气や引きこもりにならず、強いらしいものではなく、それを強い気持ちではね返していく——今のわれわれにまさに必要な力なのかもしれません。

作家・グロービス経営大学院 客員教授

守屋 淳

言葉の力 「感動」

日々の「当たり前」のことにどれだけ感動できるか。それが感性を磨く最短の道。日常に深い感動を。

書道家 武田 双雲



未来をつくる TO THE NEXT STAGE



鈴縫工業株式会社

総合建設業 鈴縫工業株式会社 www.suzunui.co.jp

本社：茨城県日立市城南町1-11-31 tel.0294-22-5311(代) 支店・営業所：東京・日立・水戸・つくば・高萩・神栖・県西